

## 寒中お見舞い申し上げます！

～「ふるさと山口市」との連携の年に～



会員みなさまには健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、旧年中に山口七夕会にお寄せいただいたみなさまの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

平成28年は暖冬で穏やかな年の初めでしたが、先週、東京では初雪もあり、昨日には大寒に入り一年で最も寒い時季を迎えました。

さて、山口七夕会も設立されてから17年目の年の初めを迎えました。昨年は「ふるさと山口」においては、大河ドラマ「花燃ゆ」の放送から始まり、7月には萩市に「世界遺産」が誕生、山口市では「世界スカウトジャンボリー」が開催されるなど、話題に事欠かない一年でした。

また、夏の定時総会で、山口市の発展に寄与すべく「山口七夕会チャレンジプラン2015 to 2020」を策定し、具体的な目標を定めて活動を始めた10月には嬉しい知らせが山口市から届きました。

一つは、平成の大合併から10年、「山口市誕生10周年記念式典」において、山口七夕会が「特別表彰」を受賞したことです。受賞理由は、「貴会は多方面にわたり故郷山口との交流を通じて新市の活性化と発展に多大な貢献をされました」というもので、諸先輩方が築き上げてこられた山口七夕会の活動の積み重ねを高く評価いただいたものと身の引き締まる思いです。

今一つは、一億総活躍社会の実現をめざす安倍総理、将来にわたって「活力みなぎる山口県」の実現をめざす村岡県知事の「地方創生」の取り組みに呼応して、山口市において、昨年10月に少子化や人口減少問題に対し、積極的に取り組んでいくため、「山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略(2015～2019年)」が策定され、その取組の一つである「生涯活躍のまち」の実現に向けて、具体的な施策を検討する「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」への委員の推薦を求められ、山口七夕会の若い世代を代表して相山東京本部長が委員に就任したことです。これを機にこれまで以上に山口市との連携を深め、地元の山口の会員と協力して郷土山口市の発展に貢献したいと決意を新たにしているところです。

さらに、今年は、薩長同盟、四境戦争から150年の年です。平成30年の明治維新150年に向けて、歴史に学び、山口市の将来のまちの姿や進むべき方向性を考えるとともに、明治維新の策源地・山口市における地方創生のモデルとなるような諸活動に積極的に協力していきたいと考えています。

新しい年がみなさまにとって希望に満ちた素晴らしい一年であるようにお祈り申し上げますとともに、今後とも会員みなさまの山口七夕会への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

平成28年(2016年)1月22日

山口七夕会 会長

八木重之助

目次

|                                                    |       |
|----------------------------------------------------|-------|
| ○八木会長/挨拶                                           | 1     |
| ○目次/重要なお知らせ                                        | 2     |
| ○「山口市生涯活躍の街構想検討専門委員会」の開催                           | 3     |
| ○秋の講演会報告(山口&東京)                                    | 4～5   |
| ○活動報告・「子どもとめづ 幕末長州ウォーキング」                          | 6     |
| ○新役員紹介/東京本部の若手会「騒聲快(そうせいかい)」が誕生！/山口七夕会 会報第3号 原稿募集！ | 7～9   |
| ○法人会員/新会員紹介                                        | 10    |
| ○山口市役所からのお知らせ                                      | 11    |
| ◆山口市ふるさと納税のお願い                                     |       |
| ◆3月20日(日)山口市移住相談&地域おこし協力隊募集相談会(東京)                 |       |
| ○山口七夕会イベント情報とお知らせ                                  | 12～13 |
| ◆3月5日(土)春の会員交流会(東京)卓話(「音楽と私」＝山口蘭子氏、橋本絹代氏、真真氏)      |       |
| ◆3月10日(木)山頭火の会＝協力事業(東京)                            |       |
| ◆4月2日(土)お花見ウォーク&交流会(東京)                            |       |
| ◆5月2～5日 東京発着ツアー「萩往還ウォーク」(阿東徳佐にて5月3日＝田植え)           |       |
| ◆5月14日(土)交流会・音楽祭(山口)                               |       |
| ◆6月5日(日)ねついで山口1Day100kmマラニック＝協力事業(山口)              |       |

＝七夕会通信の他に、次のものも同封して送らせていただきました。ご確認ください。＝

○市報「やまぐち」(11月、12月、1月1日号) ○別紙＝交流会出欠票(3月5日(土)春の会員交流会(東京)ほか)

○法人会員からの御案内

村重酒造株式会社 / 株式会社 常盤旅館 / 株式会社 技工団/企業組合 アグリアートジャパン/金光酒造株式会社

【重要なお知らせ】

◎転居されるご予定のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(市報等の資料が届かなくなってしまう！)

◎退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(会員録の整理などの事務処理に必要となります)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口市総合政策部企画経営課内

山口七夕会事務局 TEL083-934-2746/FAX 083-934-2642

## ＝法人会員（年会費1万円）を募集しています！＝

～山口七夕会では、財政基盤の確立と組織の拡大のため、法人会員を募集しています！～

山口七夕会では、事業年度内に3回、会員みなさまに「山口七夕会通信」や市報「やまぐち」などの情報をお届けしています。現在、会員数は375名ですが、法人会員のみなさまは、**事業年度内に1度、チラシやパンフレットなどを同封してダイレクトメールとしてご活用いただくことができます。**(単純に計算しますと、切手82円×375名＝30,750円のコストが年会費1万円の法人会費に含まれることになります。)

次の会員への「山口七夕会通信」などの発送を6月過ぎに予定していますので、既に法人会員に登録されている方は4月以降の継続をお願いします。**また、新規に法人会員を募集しますので、会員みなさまの関係者やご懇意の法人様の紹介をよろしくお願いいたします。**お問い合わせ、申し込みは、以下の事務局をお願いします。

山口七夕会 幹事長 山縣 正彦

〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口市総合政策部企画経営課内

山口七夕会事務局 TEL083-934-2746/FAX 083-934-2642

## 「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」の開催

山口市においては、昨年10月に、少子化、人口減少問題に対して積極果敢に取り組み、地方創生を推進していくための指針及びアクションプランとなります「山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

この地方創生を推進する取組のひとつとして、国の推進する「生涯活躍のまち（日本版CCRC※）」構想を本市において展開してまいります。この構想は、「東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくり」を目指すものです。

本市としては、この取組を人口減少の抑制、地域の消費需要の喚起、雇用の維持・創出等による地域活性化の契機と捉え、アクティブシニアの知識や技能が発揮される活躍の場の創出をはじめ、多世代との協働、さらには本市の

魅力の掘り起こしを通じて、移住者だけでなく、地域にお住まいの方や住み替える方も含め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくこととしております。

平成27年11月27日には、「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」の第1回目委員会を開催し、市民団体、医療・福祉団体、産業界、大学、金融機関、マスコミ等、様々な主体との協議を行ない、同構想および基本計画の策定に向けた検討を始めたところです。山口七夕会からは、梶山俊哉/東京本部長様に当委員会の委員に御就任いただき、首都圏と山口市の連携強化に向けて、今後も協議を重ねてまいりたいと考えております。

今後の予定としては、構想および基本計画をそれぞれ本年の5月、10月に策定し、市内の事業者やNPO等と連携し、平成28年度中に先行的にモデル事業を展開してまいります。

※CCRC: Continuing Care Retirement Community の略

（山口市総合政策部企画経営課成長戦略推進室/福田・記）



＝平成27年11月27日第1回山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会には山縣幹事長(写真左 左から二人目)が代理出席＝



## 平成27年山口七夕会山口本部「秋の講演・交流会」報告【山口】

平成27年11月21日、山口市「西の雅 常盤」において、平成27年山口七夕会山口本部「秋の講演・交流会」が開催されました。

まず、児玉山口本部本部長より、今回はじめて山口七夕会のイベントに参加された方へ向けて、これまでの山口七夕会の設立の経緯や山口七夕会の意義、山口本部の年間行事予定など、山口七夕会の紹介も兼ねた開会挨拶が行われました。

次に、吉田副市長より来賓挨拶が行われ、この度、山口市が地方創生の取り組みの一環として設置した「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」へ、山口七夕会から委員を選出していることへのお礼と、市の発展に向けて今後も引き続きの協力をお願いされました。



続いて、「やまぐち萩往還語り部の会」ガイドや地元歴史研究会「大内俱樂部」の会長を務められている古谷眞之助先生により、「萩往還と花燃ゆ」と題した講演会が行われ、萩往還の説明や大河ドラマと史実との違いなど、ユーモアも交えた話で会場は盛り上がりしました。

講演会終了後は、交流会が開催され、山口七夕会山口本部役員の庄さん先導による、山口七夕会山口本部名物の参加者全員によ

るダンスが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。



また今回のイベントをもって退任される児玉本部長へ、これまでの取り組みへの感謝を込めて山口七夕会山口本部役員の申神さんから花束が贈呈されました。最後に入江副本部長による挨拶が行われ、閉会となりました。

今回の講演・交流会は全体を通して42名の参加があり、大盛況のうちに終わりました。

講師の古谷眞之助先生には大変ご多忙の中、ご講演いただきありがとうございます。

また、児玉本部長におかれましては、山口本部設立から発展にこれまでご尽力いただいたことに感謝致しますと共に、今後の更なるご活躍を祈念しております。

(報告者)山口本部事務局長 濱野文彦



## 秋の講演・交流会の開催について【東京】

昨年の NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」効果や萩市に世界遺産が誕生したことにより萩市はもとより山口県への観光客が大幅に増加しているとのこと。このタイミングをとらえて、「やまぐち萩往還語り部の会」シニアガイドとして萩往還や山口市内のボランティアガイドに従事され、地元歴史研究会「大内倶楽部」会長をつとめられている古谷眞之助氏に山口と東京で連続して講演会をお願いしました。

◆講演タイトル:「萩往還と花燃ゆ」

◆講演内容:萩往還と NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」に関して3部構成でお話いただきました。

第1部は萩往還のそもそもの目的、通り道、道程の道しるべ、途中の御茶屋など、当時の書物や絵の資料を参考に歴史的観点からお話いただきました。

第2部は古谷氏による萩往還に関わる名所のスケッチと、「花燃ゆ」の主人公モデルの文さんの昔の様子や回想についてお話いただきました。

第3部は古谷氏からみた「花燃ゆ」の登場人物やシーンの撮影状況に関する考察や、当時の食文化とドラマ描写の比較検証などについて語られ、『大河ドラマとは正しい歴史を追及するのではなく、歴史に仮託したファンタジーである』との見解を示され締めくくられました。

12月12日(土)東海大学校友会館で開催され60名以上の方がご参加されました。



八木重二郎会長の挨拶に続き、東京本部長の梶山さんの司会を経て、古谷眞之助氏による講演会が行われました。



懇親会では藤村啓氏が瑞宝重光章をご受賞されたことのご紹介や、新規で20代～30代の方々のご参加があり、新たな仲間が加わりました。



最後に渡邊幹事の指揮で「山口県民の歌」を歌い、ご挨拶をいただき閉会いたしました。  
(岡本暁彦・記)





## 「子どもとめづ 幕末長州ウォーキング」

東京本部長 梶山 俊哉

「身はたとい 武蔵の野辺に朽ちぬとも 留め置かれ 大和魂」

1859年10月27日、二十一回猛士吉田松陰先生は、伝馬町牢屋敷にてこの世を去ります。松陰先生の命日を目前に控えた10月24日、散った菊の大輪を思わせる菊晴れの空の下、募集人員の250名を大きく越える参加者が、世田谷幕末長州ウォークラリーで世田谷区に現存する長州ゆかりの地を訪れました。

「愚かなる 吾をも友と めづ人は わがとも友と めでよ人々」

私は昨年の千代田区幕末維新ウォークラリーに続いての参加。今年は七夕会東京本部長として、山縣七夕会幹事長とともにウォークラリーの成功を支えるべく、事務局をサポートしながらのウォークとなりました。そんな私の呼びかけに、中学、高校の同級生である片山兄が奥様ともども参加。世田谷区の地理に明るい勤務先同期の関兄、あの天下分け目のレノファ対ゼルビア戦にも駆けつけてくれた会社の後輩永野君のお二人は、山口に縁がないにも関わらずの参加です。まさに愚かなる私を支えてくれる、有難い友に囲まれながら、時刻はスタート時間の午前10時に。

スタート地点は  
世田谷区三軒茶屋  
のふれあい広場。  
山口県東京営業本  
部の村田本部長の  
激励の声を背に受  
けつつ、280名が



順次スタート。まずは最初のチェックポイントである、大山道道標へ。復元された道しるべ周辺では、颯爽と駆け抜けていった幕末の志士達の足音が聞こえたような気がしました。

「花の命は短くて 苦しきことのみ多かりき」。第二のチェックポイントは林芙美子の旧居跡。不遇の時代をここで過ごした芙美子ですが、「放浪記」という不朽の名作、大輪を咲かせます。

第三のチェックポイントは今回の最大のパワースポット、松陰神社です。松陰先生は処刑後に小塚原の回向院に埋葬されますが、1863年に高杉晋作や伊藤博文らの手によって今の松陰神社の立つ場所に改葬されます。その後1882年に今の神社が建立され、今日に至ります。実はこの日は毎年松陰神社を中心に開催されている、萩・世田谷幕末維新祭りの初日に重なっており、神社内は多くの人で賑わっ



ていました。会津にちなんだイベントや新選組の羽織でドレスアップした若者達の姿に、長州の度量の広さを垣間見ます。

第四のチェックポイントは世田谷代官屋敷。彦根藩世田谷領20カ村の代官を世襲した大場家の役宅であったことから、大場代官屋敷とも呼ばれています。ここで世田谷の歴史に触れつつ、井伊大老の肖像画に見送られて出発します。

第五のチェックポイントは、その井伊大老が眠る豪徳寺。井伊家ゆかりの招き猫を眺めつつ、井伊大老のお墓に詣でます。井伊大老は桜田門外の変で3月3日に命を落とすのですが、墓碑には3月28日逝去とあります。これは、桜田門外の変の直後、水戸藩との対立激化や井伊家お家断絶の危機を回避するため、井伊大老の死が数週間隠されたことによるものです。それにしても、安政の大獄で処刑された吉田松陰先生と処刑した井伊大老とが、こんなに近くに眠っているとは不思議な縁を感じます。案外あの世では互いに酒を酌み交わしながら、志のない今の世の中を嘆いているかも知れませんね。

最終チェックポイントは勝國寺。私もつい最近まで知らなかった場所です。境内には松陰先生と親しかった長州出身の幕末の志士、儒者土屋矢之助こと土屋簫海の墓所があります。ここまでくればゴールは目の前。ゴール後の美酒をイメージしながら、一步一步ゴールを目指しました。

そして目出度くゴールイン。ゴールでは山口県東京応援本部の皆様に温かく迎えられ、空クジなしの県の特産品抽選会が、参加者の心を大いに和ませました。その後、三軒茶屋へと移動。七夕会の山根大先輩、武内副会長、山縣幹事長、大枝東京本部監事ご夫妻、小生の会社の後輩永野君を交え、大いに氣勢を上げました。



私も長州を、親元を離れて早35年。今回のウォークラリーに参加し、東京の中心部の長州に触れ、故郷のことを、両親のことを思わずにはいられませんでした。

今回のウォークラリーへの参加のきっかけとなった山口七夕会の絆や友人知人との縁に感謝しつつ、既に思いは来年のウォークラリーへと向かっています。

「親思う 心にまざる親心 けふの音づれ なんと聞くらん」

### ＜新役員紹介＞

山口本部長の児玉秀文さんが千葉県に移り住まれましたので、今年の夏の定時総会までの本部長代行として入江幸江副本部長に務めていただくことになりました。

新任の本部七夕会幹事兼任で山口本部事務局長の濱野文彦さんとご一緒にご紹介します。

(幹事長/山縣)

【入江幸江】山口本部長代行



昭和 26 年に山口市大内で生まれ、大内保育園→大内小学校→大内中学校→山口県立中央高校→放送局勤務(寿退社)→山口県立大学大学院国際文化学研究科修了後、地域のため山口のために活動しています。女性会員増強のために入会いたしましたので、女性の会員がもっと増えるよう頑張っております。女性が元気だとまちが元気になると確信して活動します。

【濱野文彦】山口本部事務局長



昭和 55 年萩市生まれ。

松陰神社を遊び場に幼少期を過ごし、山口市へ。

湯田小・中学校、山口高校卒業。

親の離婚・再婚・破産を経て、同期が皆、進学を機に県外へ出ていく中、ひとり山口市に残り故郷の発展に尽くすことを決意。

七夕提灯の様に、例え一つ一つは小さな灯火だとしても、それぞれが光り輝くことでやがて故郷全体を明るく照らすことができると信じて。

「一燈照隅、萬燈照国」をモットーに頑張ります。特技「三味線」。

### 東京本部の若手会「騒聲快(そうせいかい)」が誕生！

「そうせい」。八木重二郎会長のご鳳声で、昨年 9 月、山口七夕会東京本部の若手の会「騒聲快(そうせいかい)」が誕生しました。

「騒」。皆で騒ぐ。狂おしいほどに騒ぐ。騒ぐことでお互いに騒乗効果が生まれる。

「聲」。声を上げる。先輩方にも届くほどの声を上げる。声を上げるだけではない。手も動かす。耳も傾ける。

「快」。無理は続かない。皆が自然に、楽しむことが大事。愉快、痛快、騒快に楽しむ。

「騒聲快」は、山口七夕会の今を盛り上げ、未来へと繋げるべく、活動していきます。

以下、メンバーの自己紹介です。「騒聲快」を宜しくお願いします。(東京本部長/梶山)

【梶山 俊哉】東京本部長



昭和 37 年に山口市で生まれ、平川幼稚園→平川小→山大付属山口中→山高と歩み、昭和 55 年以降は県外生活を続けております。この度、東京本部長を拝命いただきましたが、去る 11 月には山口市の「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」委員も拝命致しました。私の中の山口回帰が加速しつつあります。七夕会のために、山口市のために、姿勢を正し、至誠を尽くします。

【吉松 勇】幹事



初めまして、幹事を仰せつかっております、吉松 勇と申します。

梶山東京本部長と同期、山高 86 期(昭和 55 年卒)です。出身は、阿東徳佐になります。大学卒業後、就職と同時に関東にやってまいりました。平成 3 年より都内に居住して早や、二十数年。数年前より山口七夕会に加入させていただき、現在に至っております。

まだまだ至らぬ点が多々あるかと存じます。先輩各位の暖かいご指導とご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【杉山 茂】東京副本部長



昭和 48 年生まれ 小鯖小学校、大内中学校、山口高校時代を山口で過ごしました。山口七夕会をきっかけに故郷の大先輩や後輩達との出会いがあり、公私ともに良いアドバイスやご指導を頂くとともに、情報交換をさせていただいております。人生の財産となる人脈がたくさんできました。紹介してくれた同級生の米川君には感謝です。

山口七夕会の発展のため、山口市のため、そして会員の皆様のお役に立てるように、微力ではございますが頑張ります。

【大田 宗】



血筋は江戸時代から山口県ですが、生まれは愛知県です。親父が萩の乱で前原一誠が天皇に直訴するために通過した萩市紫福出身で山口県の県政に尽力したいという志から転校させられ、中学より山口市で生活しています。鴻南中、山口高を経て東京の大学に進学しまして 30 年以上、東京在住です。

年に 4 回は実家の山口市に戻りますが、日本橋のおいでませ山口館は会社から歩いて行けますし、住まいは世田谷区の松陰神社駅近くと、ふるさと山口は身近な存在です。三軒茶屋駅でよく山口物産展がありますよ。

【伊藤 晋】



昭和 52 年、母(中央高校卒)の実家にほど近い山口日赤病院にて生を受けました。その後は転勤族であった父(山高卒)に伴って渋谷区→横浜市→香港→三鷹市→渋谷区と移り住んでおります。

もとは証券会社でエンジニアをしておりましたが、現在は出版社にて編集者として働いております。

近年郷里山口への恩返しを考えるようになり、七夕会にジョインさせていただいた次第です。以後お見知りおきのほど、よろしくお願いいたします。



【岡本 暁彦】東京本部事務局長



昭和 55 年山口市に生まれました。大内小→大内中→山口高校と山口で 18 年間育ちました。その後、岡山で 4 年、京都で 8 年を過ごした後、山口市に戻り 3 年間山口大学に勤務させていただきました。

現在は東京に移住し 1 年になります。若輩者でございますが、この度山口七夕会の東京本部事務局長を拝命いたしました。

皆様に少しでもお役に立てるように尽力していきたいと存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

また、私の妻、岡本香穂里（おかもと かおり）は歯科医師です。山口市に住んでいるときは、長崎歯科医院（山口市大内のカルビ王国横）の常勤医師として勤務させていただいていました。私と東京に引っ越してきてからは、港成会という歯科に所属し、現在 2ヶ所のクリニックで勤務しています。

1. せたがや歯科室（なんと松蔭神社前です）（現在は火、水、木、金曜日終日）<http://www.setagaya-do.jp/2015clinic-staff/>
2. 恵比寿デンタルクリニック東京（恵比寿駅山手線内側、駅から徒歩 30 秒）（土曜日終日）<http://www.ebisu-shika.tokyo/2010clinic-staff/>

もし山口県出身の方々が歯のことでお困りの際には、是非ご協力させていただければと思います。岡本の紹介ですと言っていただければ、いつもより一層丁寧に診療をしてくれます。（笑）さらに、東京から山口市に移住する際には、長崎歯科医院長には診察経過をスムーズに情報共有し、治療継続できると思います。

【奥原 光一郎】



1980 年山口県に生まれ、大内小学校、明倫小学校、白石小学校、白石中学校、山口高校と過ごしてきました。大学進学で上京し、今は不動産会社に勤務し、販売管理、広告宣伝、法人営業、新規事業を担当しています。私生活では 2013 年結婚、15 年子供が生まれ子供中心の生活を送っています。山口にはまだ両親もおり年 2 回程度帰っています。生きがいは仕事、子供、食事。食べ物は山口産品を山口で食べる方がおいしい。

## <山口七夕会・会報第3号/原稿募集！>

(1)「編集委員会」(編集委員長:武内副会長)では、以下のテーマで原稿を募集します。

- ①「私と山口七夕会」～会発足から今までの出来事やエピソードをお寄せ下さい。
- ②「私と山口」～山口にゆかりのある思い出から最近の出来事までお寄せ下さい。
- ③「私の今」～会員の方の今を語る原稿をお寄せ下さい。
- ④「自由テーマ」～山口七夕会の活動に関連するものを掲載させていただきます。

(2) 字数

多くの方々の原稿を掲載するため、1,200 字以下でお願いします。

(3) 原稿締め切り:平成28年4月30日必着

(4) 送り先: □メール:[yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp](mailto:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp) (電子データ:Word、テキストなどをお願いします。)

(5) 発刊:平成28年7月(予定)

# ＜法人会員/新会員紹介＞

## ～会員の拡大と財政基盤の確立をめざして！～

山口七夕会「チャレンジプラン 2015to2020」では、1.「ふるさと納税」の推進と財政基盤の確立、2. 会員の拡大と組織の充実！、3.「祭り」で交流、全国からアジアへ！を三本柱として具体的な数値と事業目標を示して活動に取り組んでいます。今回は、法人会員と平成27年に新たに会員になられたみなさまをご紹介します。（幹事長/山縣）

## ＜法人会員名簿＞（敬称略）

| No. | 法人名                  | 代表者名  |
|-----|----------------------|-------|
| 1   | 村重酒造(株)              | 村重 雅崇 |
| 3   | 秋穂石材(株)              | 吉岡 正博 |
| 4   | 旭水産(有)               | 八木 政治 |
| 5   | つば八湯田店(株 ヒューマンティー)   | 寺崎 泰行 |
| 6   | (株)常盤旅館              | 宮川 和也 |
| 7   | (株)地域情報新聞            | 垣内 紘一 |
| 8   | (株)毎日メディアサービス山口 山口支社 | 矢坂 俊介 |
| 9   | (株)技工団               | 作間 悦次 |
| 10  | 日和協同組合               | 金澤 真弓 |
| 11  | 企業組合 アグリアートジャパン      | 山見 智盟 |
| 12  | 金光酒造(株)              | 金光 明雄 |

**山口 湯田温泉  
旅館 西の雅 常盤**  
〒753-0056  
山口市湯田温泉  
4丁目 6-4  
TEL: 083-922-0091  
FAX: 083-924-3080  
MAIL: info@n-tokiwa.co.jp



**生活情報紙  
「地域情報新聞  
ほっぷ」**  
〒753-0221  
山口市大内矢田北  
6丁目 15-15  
【山口本社】  
TEL: 083-927-8930  
FAX: 083-927-0073



**毎日メディアサービス山口**

山口支社 754-0896 山口市江崎 2467-4

Tel(083)988-2008 Fax(083)988-2007



**秋穂石材株式会社**

電話番号 083-984-2106

〒754-1101 山口県山口市秋穂東764-1

車えびの小売、卸なら  
山口市秋穂西の  
「旭水産有限会社」  
にご用命ください。

電話番号: 083-984-2710



**つば八 湯田店**

電話番号 083-921-6088

営業時間 17:00～0:00

金土 17:00～2:00

「山口七夕会」会員特別割引も！

店長の「寺崎」に気軽にお声掛けください

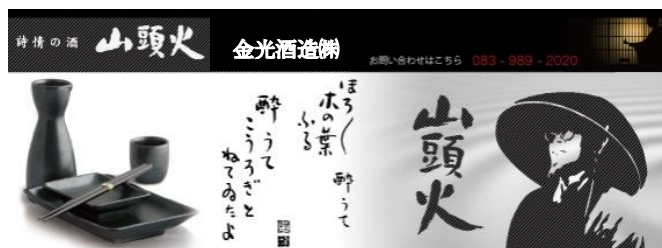


山口市緑町6番13号

〒753-0078

Tel: 083-922-2626

Fax: 083-923-5355



**日和協同組合**

高齢者のいのちとくらしを守り介護事業の新しい社会的価値の為サービス向上、人的安定、経済的活動の促進などお互いに高めあう組合員を募集いたします。  
TEL: 0835-39-2082 FAX: 0835-39-2087

**企業組合アグリアートジャパン**

山口市阿東地域の良質な気候と肥沃な土壌だからこそ可能になる！それが、至極の高級ブランド米、その名も『田楽米』いまだかつて食べた事がない味がここにある







## &lt;平成 27 年新会員&gt;(敬称略)

| 受付番号 | 氏名     | 住所           |
|------|--------|--------------|
| 587  | 永田 博   | 山口県山口市       |
| 588  | 城戸 宣彦  | 山口県山口市       |
| 589  | 森脇 友紀子 | 東京都品川区       |
| 590  | 酒井 悠希  | 山口県山陽小野田市    |
| 591  | 光永 礼子  | 山口県山口市       |
| 592  | 棟久 佳代子 | 山口県山口市       |
| 593  | 山本 浩二  | 山口県山口市       |
| 594  | 檜田 史郎  | 山口県山口市       |
| 595  | 藤永 一正  | 山口県山口市       |
| 596  | 佐々部 清  | 神奈川県川崎市      |
| 597  | 藤田 康子  | 東京都品川区       |
| 598  | 石津 敏樹  | 山口県山口市       |
| 599  | 浅野 達朗  | 山口県山口市       |
| 600  | 内田 芳明  | 山口県山口市       |
| 601  | 久家 菊美  | 神奈川県川崎市      |
| 602  | 植田 篤志  | 山口県山口市       |
| 603  | 高垣 祐郷  | 山口県山口市       |
| 604  | 和田 享   | 千葉県船橋市       |
| 605  | 渡部 仁志  | 山口県山口市       |
| 606  | 荒瀬 恵理子 | 東京都品川区       |
| 607  | 古谷 眞之助 | 山口県山口市       |
| 608  | 嘉瀬 修   | 山口県山口市       |
| 609  | 楠木 智子  | 山口県防府市       |
| 610  | 門 周祐   | 山口県山口市(学生会員) |

## ◆山口市ふるさと納税のお願い

本市では、「山口に住んでみたい、住み続けたい」と実感していただけるようなまちづくりに取り組んでいます。本市のまちづくりのため、皆様からの応援をお待ちしております。



山口市ふるさと納税

検索

上記の品の他にも、100点以上のお礼の品を用意しています。詳しくは、ウェブページ  
[\(http://www.plusmk.com/closed/sightyama-guchi/donation/\)](http://www.plusmk.com/closed/sightyama-guchi/donation/)でご覧いただけます。

## ◆山口市移住相談&amp;地域おこし協力隊募集相談会を開催！【東京】

○日時:平成28年3月20日(日)13:00~18:00

○場所:移住・交流情報ガーデン／東京都中央区京橋1丁目1-6 越前屋ビル1F

JR／東京駅(八重洲中央口)より 徒歩4分、地下鉄／東京メトロ銀座線 京橋駅より 徒歩5分 東京メトロ銀座線・東京メトロ東西線・都営浅草線／日本橋駅より 徒歩9分

山口市は、海や山に囲まれた自然豊かなところです。本市の良さをたくさんの皆様に知っていただくため、先輩移住者である地域おこし協力隊が魅力をお伝えいたします。また、移住・定住に向けた住居・仕事などの支援策を本市担当者から御説明いたします。14時30分からのフリートークでは、本市特産品の外郎、お茶などを提供し、CAFE形式で気軽に賑やかな会にしたいと思います。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

○参加費:無料

□お問い合わせ:山口市定住支援室(〒753-8650 山口県山口市亀山町2番1号)

電話:083-934-4646/FAX:083-934-2702/E-mail:teiju@city.yamaguchi.lg.jp

## ＝山口七夕会イベント情報とお知らせ＝

### ◆春の会員交流会/卓話「音楽と私」【東京】

○日 時：平成28年3月5日(土)

- ・卓 話 11時00分～12時20分 (受付 10時45分)
- ・講 師①山口蘭子氏 (日本シャンソン協会正会員＝山口七夕会会員)
- ②橋本絹代氏 (イコール式音楽研究所所長＝山口七夕会会員)
- ③真真(しんしん)氏 (中国民族楽器二胡奏者&シンガー＝防長倶楽部会員)
- ・交流会 12時30分～14時00分

○場 所：東海大学校友会館(霞が関ビル35階：千代田区霞が関3-2-5)

○参加費 男性：7,000円(講演会のみ 1,000円)

女性&青年部&80歳以上の男性：5,000円

20歳代の会員：3,000円

学生会員：1,000円

※ 参加費は当日会場にて申し受けます。1/16開催の幹事会にて参加費を以上のように決定しました。

○お申し込み方法・お申し込み先

※ 別紙の「出欠連絡票」により、下記へメール又はFAXでお申込みください。

山口七夕会首都圏事務局 Eメール：yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

FAX:042-596-4816

○お申し込み期限：平成28年2月13日(土)

○お問い合わせ：山口七夕会首都圏事務局(幹事長/山縣)

FAX:042-596-4816

Eメール：yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

郵送：〒190-0161 東京都あきる野市入野415-19 山口七夕会首都圏事務局：山縣宛

○講師プロフィール



#### 【山口蘭子氏】(山口七夕会会員)

NHKオーディション合格・国際放送、FMなど番組に多数出演。早稲田大学フランス文学科卒業。(社)日本歌手協会会員、(社)日本シャンソン協会正会員、日本ラテンアメリカ音楽協会会員、フランス語を話し、芦野宏氏と共にシャンソンのディナーショー、コンサート活動で全国をまわる。パリ祭にも出演。ラテンの名門“有馬徹とノーチェ・クバーナ”の専属歌手となる。

また、“明治大学マンドリン倶楽部”の客演として全国公演でも活躍。昭和の名曲「雨に咲く花」をタンゴ・リバイバルヒットさせる。中南米録音のCDを多数リリース(コロムビア・ミュージックエンタテインメントより全国発売)



#### 【橋本絹代氏】(山口七夕会会員)

イコール式音楽研究所 代表

ヤマハ音楽教室講師、山口県児童センター講師、山口県学生音楽コンクールピアノ部門審査委員等のピアノ教育と、バッハの理論的研究によってイコール式を完成。

イコール式とは難しいバッハの曲を初歩の段階から簡単に親しむことを可能にする教授法。

著書に全曲をハ長調とイ短調に移調した『イコール式バッハ平均律クラヴィーア曲集』(カワイ出版)と『やわらかなバッハ』(春秋社)がある。

固定観念に捉われない世界初の試みとして “バッハの会” や “バッハ礼讃音楽会” を主催し、バッハの音楽の普及に努めている。



#### 【真真(しんしん)氏】(防長倶楽部会員)

中国民族楽器二胡(erhu)奏者&シンガー、宇部市ふるさと大使

本名・関 浩恵 日本人

4歳から音楽、7歳からピアノ教育を受ける。

2008年、その音色に衝撃を受け、胡弓演奏家・作曲家の楊興新(やんしんしん)に師事する。

2012年、日本二胡学院講師認定。

2013年秋にCDアルバム「花」をリリースし、各地で演奏活動を開始。

二胡の音色、音楽の力で人々の心に灯火(あかり)を燈していきたいと願う。

2012年より現在まで東日本震災被災地支援演奏会を実施。



## ◆山頭火の会＝協力事業～清酒「山頭火」を堪能する会を挙行！～【東京】

- 主催：金光酒造株式会社(法人会員)
- 日時：平成28年3月10日(木) 19時～
- 会場：ニュー新橋ビル地下2階「特別室」(第2会場：同ビル地下1階「お宝処なかむら」)
- 会費：5,000円
- 発起人：代表 高村正彦  
中邑健二 太刀川芳恵 末岡翠香 町田博淳 柳井章雄(会員) 山縣正彦(幹事長)

【問い合わせ/山縣】FAX:042-596-4816 Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

別紙の「出欠連絡票」により、下記へメール又はFAXでお申込みください。

## ◆4月2日(土)お花見ウォーク&交流会【東京】

1. 日時：平成28年4月2日(土)9:00～14:00
2. 場所：(1)お花見ウォーク：靖国神社/大村益二郎公銅像下集合9:00～靖国神社参拝～千鳥ヶ淵戦没者墓苑～乃木神社～青山一丁目(約5km)＜電車移動可＞  
(2)懇親交流会：花・味兆(会員の大嶋愛子さんゆかりのお店です。) 東京都港区南青山二丁目4-4 南青山コアパレス1F  
TEL&FAX:03-3746-2552
3. 会費：男性6,000円、女性5,000円※会費は当日会場にて申し受けます。  
別紙の「出欠連絡票」により、下記へメール又はFAXでお申込みください。

## ◆東京発着ツアー「萩往還ウォーク」(阿東徳佐にて5月3日=田植え)【東京～山口】

○行程

- 5月2日(月)午前9時頃東京、品川、新横浜駅発の新幹線のぞみで山口へ向かいます。  
午後1時過ぎには山口に入り、午後は山口市役所を表敬訪問。＜湯田温泉泊＞
- 5月3日(祝)AM:阿東徳佐の「ほまみ野菜の郷関農場」にて田植え。  
昼食：バーベキューから阿東徳佐散策など。 ＜湯田温泉泊＞
- 5月4日(祝)「山口萩往還ウォーク」(山口～萩)またはフリータイム。 ＜湯田温泉泊＞
- 5月5日(祝)AM「山口萩往還ウォーク」(山口～三田尻)またはフリータイム。
- ツアー参加費：約6万円。(すべて湯田温泉泊の料金です。実家等に宿泊される方はご相談ください。)
- 【問い合わせ/山縣】FAX:042-596-4816 Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

## ◆山口本部交流会「第3回音楽祭 輪—Rin—」【山口】

山口本部では、今年度も会員間の親睦を図り、更なる輪を広げることを目的に下記のとおり交流会の開催を予定しています。

ついては、イベントスタッフ・出演者を募集しますので、御興味のある方は下記連絡先まで御連絡下さい。  
なお、山口本部会員の皆様には、開催日が近づいて参りましたら、後日、開催案内を別途行いますのでよろしくお願い致します。

記

【開催日】平成28年5月14日(土)

【場 所】ポルシェセンター山口1階ショールーム (山口日産自動車(株)オートモール内)  
〒753-0214 山口市大内御堀 1220-1

【連絡先】山口七夕会山口本部事務局(担当：濱野) [fumimalu@c-able.ne.jp](mailto:fumimalu@c-able.ne.jp)

## ◆ねついで山口1Day100kmマラニック＝協力事業【山口】

6月5日(日)開催の「ねついで！山口/20161Day100Kmマラニック・トライアル3」(実行委員長 原田茂樹＝山口七夕会会員)は、小郡をスタートして阿知須、秋穂、道の駅「仁保」、旧木戸山峠 道の駅「長門峡」を巡って湯田温泉をゴールとするマラニックですが、の運営スタッフ、エイドスタッフなどのボランティアを募集します。

【問い合わせ/山縣】FAX:042-596-4816 Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp